

非公開
FB/200 - FGA/200 測定チャート

お客様 _____

日付 _____

重要:記録する測定値が可能な限り正確であることが不可欠です。この作業には高度な注意と配慮が必要です。十分な時間をかけ、一貫性のある正確な値を記録できていると確信できるまで、測定手順を繰り返してください。

これらのベルトはリベット構造で、調整できません。小さな誤差を修正するのは難しくありませんが、大きな誤差を修正すると、必ず高いコストがかかります。寸法を測るには、洋裁に使うような普通の布製またはプラスチック製の巻き尺が最適です。ルーズフィットよりもタイトフィットのほうが、はるかに快適で安全であることが経験上わかっているからだ。

すべての寸法を測る間、着用者は足を約 24 インチ (60cm) 離して直立し、両手を後頭部に置く。**このベルトはウエストにフィットするように設計されており、流行のジーンズやズボン、スカートのようにヒップに装着することはできません。すべてのサイズの主な基準点はウエストバンドの下端です、**ウエストにフィットするように採寸することが非常に重要です。**ウエスト。**

ウエストの太い方やウエストのない方は、ウエストベルトがヒップ周りより小さい場合にのみベルトが固定されます。このサイズと、その結果生じる不快感の程度を判断するには、採寸を行う必要があります。**測定はすべて皮膚の横で行ってください。**

センチメートルまたはインチを示してください。

寸法		センチメートル/インチ	
A	ウエストノーマル	A =	
B	ウエストコントロール (深呼吸をして、できるだけ小さくなるように引き寄せる)	B =	
C	印 2 を唇唇の始点まで下げる	C =	
D	印 2 を唇唇の終わりまで	D =	
E	マーク 2 ~クリトリス	E =	
I	マーク 2 股の間から肛門まで	I =	
J	マーク 2 股と臀部の間から腰の後ろまで	J =	
L	臀部から肛門までのウエスト後部	L =	
M	2.5cm 幅のベルトでウエストを計測。	M =	
N	ヒップ周り	N =	
P	身長	P =	

採寸に関する重要な注意事項は、採寸を始める前に必ずお読みください。

1. cm のベルトを腰に巻きつけ、ベルトが水平で前下がりにならないようにします。被測定者の前面中央に、ベルトの下側と同じ高さの印 (印 1) をつける。(解剖学的構造により、この位置はおへその上、下、または上かもしれません)。
2. ベルトを着用できそうな最小の周長に調整し、ベルトにその位置をマークします。ベルトの位置は、ベルトに印をつけておきましょう。
3. ウエストの後ろ中心を探し、ベルトの下側と水平になるように印をつけます。さらに中心から左右 7.5cm のところに 2 つ印をつけます。

